

第7回豊前市立学校再編成準備協議会 全体会 会議録(要点)

日 時	令和7年7月17日(木) 18:30 ~ 19:30
場 所	総合福祉センター 視聴覚室
出席者	委 員 71名(欠席13名) ----- 事務局 8名 ----- 傍聴者 0名
	<p>1. 開会 【省略】</p> <hr/> <p>2. 委嘱状交付 【省略】</p> <hr/> <p>3. 市長あいさつ 【省略】</p> <p>・各校のスケジュールと小学校の開校延期について</p> <p>蔵春学園については令和8年度、豊前中学校については令和9年度と予定通り開校する。小学校2校については様々な準備と見直しのために1年間遅れさせ、令和11年度からの開校とさせていただければと思っている。</p> <p>まず、蔵春学園に関しては今年度工事を終わらせて、来春から新しい児童生徒を迎え入れる。中学校に関しては7月7日に入札が行われ施工業者が決まった。その後7月14日に臨時議会を開き議会承認を得た。タイトな日程になっているが、令和9年4月に開校できる運びとなっている。小学校2校については、まだ設計等ができていないため新市長として新たに考え直してみたいと思う。ただし、八屋中、千束中を改修して小学校2校体制でいくという大枠は変わらない。継続した支援をどう子ども達に与えていくか、そして様々な政策を継続して行っていくために、小学校部分に関しては見直しをさせていただきたいと思い、1年間延期させていただいた。</p> <p>今まで7回の会議を通して様々な意見、期待があった中での1年延期は大変申し訳なく思っている。一方で、財政状況が非常に厳しい中でも子ども達にしっかりとした教育を継続して行うために、そして豊前市を選んでよかったと思ってもらうために、小学校に関しては検討の時間をいただいたということをお伝えしたい。</p> <p>私自身、小学生の子の親として、豊前市で生まれ育ってよかったと思うことができ、しっかり学び、働ける土壌作りをしなければならないと思っている。こういった気持ちは皆様と同じだと思ってもらえれば幸いである。また、今回の決断は私なりに子ども達のためを思った決断であるということをご理解いただければと思う。</p> <hr/> <p>4. 教育長あいさつ 【省略】</p>

5. 会長あいさつ

【省略】

6. 副会長の選出

副会長2名が辞任したことに伴い、事務局より新副会長として千束区長会長の安江氏、八屋中学校校長の鐘ヶ江氏を提案し、承認をいただく。

7. 議事

(1) 豊前市立学校の再編成計画について

・学校開校までのスケジュール【資料1】

▶主な質疑、意見

・なし。

(2) 協議会のスケジュールについて

・全体事業スケジュール【資料2】

・令和7年度スケジュール【資料3】

▶主な質疑、意見

・なし。

8. その他

(1) 委員名簿の公表について【資料4】

(2) 次回開催予定時期について

▶主な質疑、意見

・なし。

9. 閉会

これまでの経緯について(閉会后、新委員向けに開催)

・学校規模適正化及び適正配置に係るこれまでの経緯

・豊前市立学校再編成準備協議会について

・学校再編成に関する構成部会別の検討項目

・豊前市立学校再編成準備協議会設置要綱

・各部会での決定事項

▶主な質疑、意見

・資料7に重要事項とあるが、内容について規定したものがあるか？

→要綱等で規定はしていないが、事務局としては資料7の中段上に記載している校名・

校歌・校章・通学方法を重要事項と規定している。各部会で協議したものを報告するだけでなく、協議会委員全体で協議したいため重要事項とした。

・不登校生徒への対応についての方針等、決定していることがあれば教えていただきたい。

→例えば大人数では自己実現しにくい子どももいるので、全ての学校を統合してしまうのではなく、小規模特認校として今まであった合岩小中を義務教育学校として残すことも対応の一つである。それから、標準規模となる豊前中、豊前北・中央小については、教員定数が増えるためゆりのある配置になり個別の対応がしやすくなる体制ができる。また、豊前市は教育相談室や適応指導教室、教育支援センターを設けているので、そういったところとしっかり連携する体制をとっていきたい。